ずっと² 安全 <草津の防災・防犯・環境政策>

・防災体制の強化、災害対策を進めます
　協定都市や協定事業者との連携を深めるとともに、協定事業者の拡大を図り、防災関係機関との連携BCP（事業継続計画）や受援計画を策定し、大規模災害に備えます。
　国土強靭化計画に基づき、災害に強いまちづくりを進めます。
　自主防災力の強化を図ります。

・交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります
　高齢者が被害者や加害者になる交通事故の防止を図ります。
　子どもたちが安心して活動できる道路環境の整備を進めます。
　防犯カメラの設置を進めます。
　警察力の強化を図ります。

・都市公園の整備を進めます
　野村公園、草津川跡地公園、野路公園の整備を進めます。

・ガーデンシティくさつの取り組みを進め、緑を守り、育てます
　ガーデンシティの取り組みを広め、緑を育てる活動によって心身共に活性化を図り、うるおいのあるきれいなまちづくりを協働で進めます。

・豊かな自然を守り、脱炭素・資源循環型社会を構築します
　身近なことから、できることから始める環境文化の醸成を図ります。
　市民、事業者、団体などによる身近な環境を守るエコ活動を促進します。
　環境教育・環境学習をはじめESDの推進を図ります。
　さらなるごみの減量・リサイクルなど資源循環型社会の構築を進めます。
　再生可能エネルギーの促進や省エネなど化石燃料に依存しない社会づくりを進めます。

ずっと² 透明 <草津の市政・財政政策>

・あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します
　誰もが暮らしやすい社会をめざし、地域共生社会、多文化共生社会の形成を推進します。

・「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します

・未来へつなぐ健全な行財政基盤を堅持します
　行政改革を推進します。
　財政規律ガイドラインにより、健全な財政運営を維持します。

・三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます

・ICTを活用したスマート自治体を推進します
　行政手続きのオンライン化、AIやRPAなどの活用を図ります。
　行政経営と情報政策の融合を図ります。

草津市長橋川わたるの3期目の実績

　3期目のマニフェスト「ずっと草津」宣言では、「安心」「活力」「安全」「透明」の4つの政策、20の施策、91の事業を掲げ、市民の皆様が「ずっと住み続けたいまち、幸せが実感できるまち」をめざして、着実に市民の皆様との約束を実行してきました。
　昨年11月に行いました3期目3年間の自己評価では、マニフェストに掲げる91の事業のすべてに着手、実施ができており、「具体的な成果が表れた」、「成果が概ね得られた」とするものが99%となり、100点満点で総合87点の結果と評価したところです。

【主な3期目の実績】

平成28年	4月	老上西小学校開校
		老上西市民センター開館
		「のびっ子」老上西開所
		認定こども園矢橋ふたばこども園・笠縫東こども園開園
		産官学イクボス共同宣言
	6月	健幸ポイント制度開始
		子育て相談センター開設
	7月	子どもの居場所「TudoToko」オープン
	8月	健幸都市宣言
		介護予防サポーターポイント制度開始
		笠縫市民センター新築移転
	9月	女性のチャレンジ応援塾開講
	10月	アーバンデザインセンターびわこ・くさつ開設
		草津・栗東・守山くるっとバス運行開始
		各種証明書コンビニ交付開始
平成29年	3月	JR矢倉隧道供用開始
		草津コミュニティ支援センターリニューアルオープン
		第5次草津市総合計画第3期基本計画策定
		滋賀医科大学との協力に関する協定締結
	4月	草津川跡地公園「ai彩ひろば・de愛ひろば」供用開始
		病児保育室「陽だまり」オープン
		「市民センター」を地域まちづくりセンター化
	7月	草津市文化振興条例施行
	10月	小学1年から3年生の医療費助成拡大
		北中西・栄町地区市街地再開発事業起工
		草津川跡地公園が都市公園等コンクールで国土交通大臣賞受賞
平成30年	2月	龍谷大学との連携協力に関する協定締結
	3月	新クリーンセンター・エコスタイルプラザ供用開始
	4月	認定こども園草津中央おひさまこども園開園
		公私連携認定こども園たちばな大路こども園開園
		子育て支援拠点施設ミナクサ☆ひろばオープン
	5月	芦浦観音寺・草津のサンヤレ踊りが日本遺産に認定
	12月	県立湖南農業高等学校との協力に関する協定締結
平成31年	1月	2019日本ICT教育アワードで文部科学大臣賞受賞
	3月	東海道「草津宿橋」開通
	4月	認定こども園志津こども園・山田こども園開園
令和元年	7月	YMIT（くさつシティ）アリーナ供用開始
	10月	幼児教育・保育無償化開始
		草津ブランドに加工品・工芸品を追加認定

「ずっと²」草津宣言
▶▶発行：橋川わたる 〒525-0054 草津市東矢倉4-2-2

2020
「ずっと²草津」宣言

ずっと² 住み続けたい 健幸のまち“草津”へ

橋川わたる

プロフィール

橋川　渉（はしかわ　わたる）
生年月日 昭和24年2月12日

昭和48年　3月 京都大学文学部卒業
昭和48年　4月 草津市任用
平成16年　6月 企画部長
平成18年　4月 政策推進部長
平成20年　3月 第16代草津市長就任
平成24年　3月 第17代草津市長就任
平成28年　3月 第18代草津市長就任
平成20年　3月 湖南広域行政組合管理者
平成24年11月 滋賀県後期高齢者医療広域連合長

　市民の皆さまには、日頃から、絶大なるご支援、ご声援をいただき厚くお礼申し上げますとともに、今後も引き続きよろしくお願いいたします。

　さて、人生100年時代を迎え、市民の皆さまは、それぞれの人生の目標を持ち、その実現に向け努力を重ね、また、それぞれの地域において、その特性を活かしたまちづくりに頑張っておられることと存じます。今後も健幸都市をめざすとともに、各地域の活性化をめざし、持続可能な開発目標であるSDGsの推進を図り、市民の皆さまと共にその実現に努めてまいります。

　これからも、皆さまとともに一歩一歩進めてまいりました「協働のまちづくり」を着実に前進させ、若い世代から高齢の方々まで、それぞれの希望がかなえられ、安心して暮らすことができるまちを念頭に、「健やかに幸せに暮らせるまち、ずっと住み続けたいまち草津」をめざし、大好きな草津のまちづくりに誠心誠意、全力で取り組んでまいります。

橋川 渉

「ずっと²草津」宣言
https://hashikawa-w.net/

「ずっと2草津」宣言

政策1 ずっと2 安心 草津の子育て・教育・福祉政策

子どもがいきいきと健やかに育ち、高齢になっても、健幸で安心して暮らし続けられるまちづくり

どこよりも安心して結婚から出産、子育てができ、子どもたちがいきいきと健やかに育つ教育環境が整い、安心して高齢期が迎えられる、暮らしやすく、ずっと住み続けたい「健幸都市」づくりを進めます。

主要施策
- どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します。
- 未来を担う人材づくり、子どもの教育環境の一層の充実を図ります。
- 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図り、認知症対策を進めます。
- 健康でいきいきと暮らせる「健幸都市」の取り組みをさらに進めます。
- 障がい者の福祉を充実し、障がいがあっても暮らしやすいまちづくりを進めます。
- 悩まない明日をめざして、ひきこもり・ニートなどの支援を進めます。
- 地域共生社会の実現に努めます。

政策2 ずっと2 活力 草津の産業・交通・地域・文化・女性の活躍政策

活力と魅力にあふれるまちづくり

企業立地の促進、農業、地場産業の活性化、交通ネットワークの充実や市街地、周辺部それぞれの地域特性を生かした魅力あるまちづくりを進め、活気にあふれるまちづくりをめざします。市民のみなさまと行政との協働・協創を基本として、地域コミュニティの活性化と発展に取り組みます。女性も男性もその力を発揮できる環境づくりを通して、女性の活躍を促進します。

主要施策
- 草津市版地域再生計画を進め、地域特性を生かしたまちづくりを進めます。
- 未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます。
- 地域に豊かな学びを創ります。(文化・芸術・スポーツ)
- 草津の歴史を学び、観光資源として保存・活用するとともに新たな観光資源を創造します。
- 企業立地の促進と農業、地場産業の活性化を進めます。
- 市民と協働のまちづくりを進めます。
- 女性の活躍を応援します。

政策3 ずっと2 安全 草津の防災・防犯・環境政策

安全が実感でき、災害に強い環境都市づくり

地震、集中豪雨などへの防災体制の強化、生活環境など防犯対策、安全確保の強化を図ります。ごみの減量の更なる推進など「循環型社会」への取り組みや「緑」を守り、育てる環境都市づくりを進めます。

主要施策
- 防災体制の強化、災害対策を進めます。
- 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります。
- 都市公園の整備を進めます。
- ガーデンシティくさつの取り組みを進め、緑を守り、育てます。
- 豊かな自然を守り、脱炭素・資源循環型社会を構築します。

政策4 ずっと2 透明 草津の市政・財政政策

不断の改革を進め、透明で効率的かつ健全な市政づくり

持続可能な未来のために必要な投資を実行しつつ、健全な財政運営のもと三現主義を徹底し、市民のみなさまの声を市政に反映する取り組みを徹底的に進めます。そして、不断の改革を進め、クリーンで透明、信頼できる健全な市政を進めます。

主要施策
- あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します。
- 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します。
- 未来へつなぐ健全な行財政基盤を堅持します。
- 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます。
- ICTを活用したスマート自治体を推進します。

「ずっと2草津」宣言

ずっと2 安心 <草津の子育て・教育・福祉政策>

- どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します
  - 妊娠、出産、子育てを総合的にサポートする草津版ネウボラ、子育て相談センターの機能充実を図ります。
  - 子育て支援拠点の整備を進めます。
  - 病児病後児保育の充実(送迎サービス)を図ります。
  - 待機児童の解消を図ります。
  - 学童保育の充実を図ります。
  - 児童虐待の防止を図ります。
  - 子どもの貧困対策と居場所づくりを進めます。
  - 中学校給食を実施します。
- 未来を担う人材づくり、子どもの教育環境の一層の充実を図ります
  - 学力・体力の向上と、生きる力を育みます。
  - ICT教育と先端技術を活用した教育を推進します。
  - 読書教育を推進します。
  - 英語教育の充実を図ります。
  - 特別支援教育の充実を図ります。
  - 教員が子どもと向き合える時間を確保します。
- 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図り、認知症対策を進めます
  - 高齢者をはじめ、障がい者、子育てなど地域で支える地域共生社会の構築をめざします。
  - 地域包括支援センターの機能充実を図ります。
  - 介護施設(特別養護老人ホーム、グループホーム等)の充実を図ります。
  - 認知症対策を確実に進めるための条例を制定し、推進計画による施策を実施します。
  - フレイル予防を推進します。
- 健康でいきいきと暮らせる「健幸都市」の取り組みをさらに進めます
  - 健康遊具を身近な公園に設置し、気軽な健康づくりの環境を整備します。
  - 健康ステーションを設置します。
  - 高齢者サロン、いきいき百歳体操など心も体も活性化できる取り組みを推進します。
  - 緑を守り育てる活動や子どもの見守り、ボランティア活動などで自己実現と健康維持の両立ができる環境を整えます。
  - 交通ネットワークを充実し、車が要らない、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。
- 障がい者の福祉を充実し、障がいがあっても暮らしやすいまちづくりを進めます
  - 重度障がい者施設の整備を図ります。
  - バリアフリー化の推進や移動支援を進めます。
- 悩まない明日をめざして、ひきこもり・ニートなどの支援を進めます
  - 相談機能の充実と個別支援を進めます。
- 地域共生社会の実現に努めます
  - 地域をつなぐ人材を育成します。

ずっと2 活力 <草津の産業・交通・地域・文化・女性の活躍政策>

- 草津市版地域再生計画を進め、地域特性を生かしたまちづくりを進めます。
  - 生活・交通拠点を設け、交通ネットワークの利便性向上を図ります。
  - 観光レクリエーション拠点である烏丸半島における施設整備を進めます。
  - 道の駅くさつの拡充を図ります。
  - ハイウェイオアシス構想を推進します。
- 未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます。
  - 大江霊仙寺線、国道1号バイパス(山手幹線)、平野南笠線等の整備を進めます。
  - 災害予防のためにも天井川の改修(草津川上流部、北川、十禅寺川、狼川)を進めます。
  - 駅周辺の交通渋滞の解消を図ります。
  - 駅前自転車駐輪場の整備を図ります。
  - 景観まちづくりを推進します。
  - 空き家対策を推進します。
  - すでに整っているインフラ(道路、河川、上下水道など)は、長寿命化や更新など持続可能な管理体制を整えます。
  - 老朽化に伴う新火葬場を整備します。
- 地域に豊かな学びを創ります。(文化・芸術・スポーツ)
  - 中間支援組織と連携して地域に豊かな文化・芸術の学びの充実を図ります。
  - 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を控え、市立プール等のスポーツ競技施設を整備します。
  - 専用グランドゴルフ場を設け、身近にスポーツ活動の場を設けます。
  - 健康のための運動習慣の醸成を図ります。
- 草津の歴史を学び、観光資源として保存・活用するとともに新たな観光資源を創造します。
  - 貴重な文化財(草津宿本陣・芦浦観音寺・野路小野山遺跡等)を後世に着実に引き継ぐ資料館をそれぞれゆかりの地に設け、観光資源としても活用します。
- 企業立地の促進と農業、地場産業の活性化を進めます。
  - 企業立地の場を生み出し、誘致を促進します。
  - 伴走型の起業支援や大学の知見を産業に生かします。
  - 基盤整備事業、草津用水事業等の促進による農業振興を図ります。
- 市民と協働のまちづくりを進めます。
  - (仮称)市民総合交流センターを拠点とした市民活動や多世代交流の活発化を図ります。
  - まちづくり協議会などの市民自治の深化と担い手の育成を図ります。
- 女性の活躍を応援します。
  - あらゆる分野で女性の活躍を応援します。
  - 女性の市政参加を促進(審議会等の女性委員比率40%以上50%目標)します。